

岩手県東日本大震災津波復興委員会 第18回女性参画推進専門委員会の審議概要について(報告)

1 開催概要

(1) 開催方法 書面開催

※ 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、委員長と協議の上、書面開催としたもの、

(2) 日 時 令和3年9月

(3) 書面の提出があった委員 委員12名 (別添名簿のとおり)

(4) 議 事

いわて復興レポート2021 (案) について

2 審議結果の概要(主な意見等の内容)

(1) いわて復興レポート2021 (案) について

[菅原委員長]

- ・ 沿岸市町村の人口推移について、女性の減少割合が男性より高いことは明らかだが、年代によるさらなる分析が重要。
- ・ 冒頭部分の「復興推進体制及び進行管理」に、女性参画専門委員会の設置について明記したことについては評価したい。
- ・ 「復興に関する政策・方針決定過程への女性の参画拡大」について、男女共同参画に関する研修会等を昨年度までに計13回実施したとのことだが、この事業に対する評価はどのようになっているか。

〈回答〉研修会の参加者からは、復興・防災への女性視点の重要性について理解が深まったなどの意見が寄せられており、満足度が高い取組となっている。

[高橋委員]

- ・ 参画・交流・連携の推進に関しては、男性の理解や協力を一層得られるような環境整備をしてほしい。
- ・ コミュニティ形成支援については、市町村や関係団体との連携を大切に取り組んでほしい。大船渡市等による災害公営住宅でのアンケート調査において、集会所や公民館を「1度も利用しない」と回答した割合が4割強というのは大きい。

[中里委員]

- ・ 災害時の遺体の身元確認のための歯科医師会の取組は重要と考えており、災害に備えコロナ禍でも実施可能な訓練に向け、体制整備を行っている。

[平賀委員]

- ・ 人口推移のデータを見ると、「沿岸部の女性」の減少が特に著しい。女性の数が減ると少子化につながり、今後の復興に大きな影響が出ると思料されるが、その原因と対策について分析してほしい。

次ページに続きます

[藤澤委員]

- ・ 女性の再就職など就業機会の拡大に向け、女性に配慮した訓練の実施について、これらの訓練を修了した女性の採用実績も重要。また、雇用者側における女性の積極的採用や登用に関しての施策も必要。
- ・ 派遣応援職員のケアは、非常に重要な取組である一方で、県職員の過重業務と疲労の蓄積も懸念される。メンタルヘルスケアや、ワークライフバランス実現、女性職員や若手職員向けサポートの取組が重要。

[村松委員]

- ・ 国から示された日本海溝・千島近海沿いの巨大地震による浸水想定は、衝撃をもって受け止めた。避難意識を風化させないためにも、浸水想定については早急に検討作業を進め、段階的にでも公表していただくことを望む。
- ・ 県として残る課題に引き続き取り組む姿勢を示していく上で、「いわて被災者支援センター」の果たす役割は大きい。このコロナ禍において、センターの相談体制や相談後のフォローなどはどう対応しているのか。

〈回答〉相談支援体制は、弁護士等の専門家や市町村、社協などと連携しており、コロナ禍では、電話による相談が中心となっているが、より丁寧にお話を伺うなど、被災者が抱える課題が解決されるよう引き続き支援していく。

[山屋委員]

- ・ 震災によって保護者を亡くした児童・生徒（孤児・遺児）の10年たった相談内容などの状況や今後の支援はどのようになっているか。
〈回答〉震災により親を亡くした児童への支援について、毎年度状況把握に努めており、「孤児」については、親族里親等による養育をベースとし児童相談所による相談等、「遺児」については、広域振興局等において相談支援等を継続しています。震災から10年を経過したが、依然として支援が必要な状況が見られていることから、国への財源確保の要望も併せて、引き続き必要な事業を実施していくこととしている。
- ・ いわて水産アカデミーによる漁業の担い手の確保・育成は良い取組。

(2) その他全般について

[神谷委員]

- ・ 今回の委員会がリモートによる方法ではなく、書面での開催になってしまったことに関して、感染拡大に関わらずリモート対応は、県民サービスの向上、そして各市町村との連携をスムーズに行えるようになるための投資と考えてほしい。

[手塚委員]

- ・ いわて復興インデックスに記載されている「起業や新事業進出された方への支援」の件数では、内数として女性の割合を標記したほうがよい。

[両川委員]

- ・ 人口推移や就業率などを比較することにより、震災から10年が経過した個々の住民の幸福度といった震災からの立ち上がりを感じる記載内容にしてほしい。

次ページに続きます

岩手県東日本大震災津波復興委員会

第18回女性参画推進専門委員会 書面開催への参加委員名簿

氏名	職名等	備考
菅原悦子	岩手大学 名誉教授	委員長
盛合敏子	岩手県漁協女性部連絡協議会 会長	副委員長 (意見等なし)
植田敦代	特定非営利活動法人wiz 理事	(欠席)
大沢伸子	岩手県商工会女性部連合会 副会長	(意見等なし)
神谷未生	一般社団法人おらが大槌夢広場 事務局長	
高橋弘美	J A岩手県女性組織協議会 顧問	
手塚さや香	岩手移住計画 代表	
中里登紀子	一般社団法人岩手県歯科医師会 理事	
平賀圭子	特定非営利活動法人参画プランニング・いわて 理事	
藤澤美穂	岩手医科大学教養教育センター 講師	
村松文代	株式会社IBC岩手放送メディア放送本部 報道局アナウンス部	
山屋理恵	認定特定非営利活動法人インクルいわて 理事長	
両川いずみ	認定特定非営利活動法人いわて子育てネット 副理事長兼事務局長	